

**第 28 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖**  
**兼 2019-2020 東日本 420 級選手権大会**  
**レース公示**  
**NOTICE OF RACE**

1. **共同主催**：公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団（YMFS）  
NPO 法人 静岡県セーリング連盟
2. **公 認**：公益財団法人日本セーリング連盟（承認番号 NO. 申請中）
3. **運営協力**：NPO 法人静岡県セーリング連盟
4. **協 賛**：三井住友海上火災保険株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、  
（申請中） 株式会社舵社、株式会社ヤマハトラベルサービス、株式会社ノースセールジ  
ャパン、パフォーマンスセイルクラフト株式会社、有限会社 SAIL FAST
5. **後 援**：スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、静岡県、静岡県教育委員会、  
（申請中） 公益財団法人静岡県体育協会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜  
松市体育協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、 静岡朝日テレ  
ビ、NHK 静岡放送局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix、FM Haro!、日本  
オプティミストディンギー協会、日本レーザークラス協会、日本 420 協会
6. **協 力**：静岡県立三ヶ日青年の家、南平自治会
7. **開催場所**：静岡県立三ヶ日青年の家  
〒431-1402 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1  
TEL：053-526-7156 HP：<http://mikkabi-mfp.jp/>  
**（注）参加隻数の状況では、開催場所の保管スペースを考慮し、参加隻数に制限  
を行う場合があります。公式NORは、大会Webに案内します。**
8. **期 日**：2020 年（令和 2 年）3 月 20 日（金）～22 日（日）
9. **対象者及び対象種目**：
  - 9-1 対象者はレース公示 14. 記載の参加資格に準じるジュニア及びユース選手
  - 9-2 競技種目
    - ・ 1 人乗り：0P 級（初級/上級）、ミニホッパー級、レーザー4.7 級、レーザーラジアル級  
（注）レーザー4.7 級、レーザーラジアル級は、2020 年ユース世界選手権選考を兼ねる
    - ・ 2 人乗り：420 級  
（注）420 級は、2019-2020 東日本 420 級選手権大会及び世界選手権選考を兼ねる
10. **大会日程**：

3 月 19 日（木）	13:00～16:30	受付
	13:00～16:30	計測
	17:30～	オリエンテーション（入所説明）

3月20日(金)	8:00~10:00	受付/計測
	10:30~	開会式/艇長会議/計測
	11:55~ (A海面)	最初のクラス予告信号<引き続きレース>
	12:25~ (B海面)	最初のクラス予告信号<引き続きレース>
	17:00~18:15	勉強会(研修室)
3月21日(土)	8:30~	ブリーフィング
	9:55~	最初のクラス予告信号<引き続きレース>
	17:00~18:00	勉強会
3月22日(日)	8:30~	ブリーフィング
	9:55~	最初のクラス予告信号<引き続きレース>
	16:00~	閉会式(成績発表)

#### 1 1. レース数及びレースの成立:

- 11-1 全てのクラスは、7レースを予定。大会は、3レースで成立とする。
- 11-2 1日に実施する各クラスのレース数は、最大4レースとする。
- 11-3 各クラスの最終日のスタート予告信号は、13:30以降実施しない。

#### 1 2. 適用規則:

本大会は、国際セーリング競技規則 2017-2020 (以下規則)、クラスルール、SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書) 及び本 NOTICE OF RACE により実施する。

#### 1 3. 競技方法:

各競技種目のフリートレースとする。

#### 1 4. 参加資格:

- (1) 2002年(平成14年)4月以降に生まれた者
  - ・レーザ-4.7級は、2003年1月1日~2008年12月31日までに生まれた者
- (2) 日本セーリング連盟会員、および当該クラス協会会員登録済みの者
  - ・但しOP級初級は、未登録者でも参加を認める。
- (3) 420級は、U-17 オープン、U-17 レディース に別れられる。
  - ・2020年12月31日時点で17歳未満の者同士のペアであること
- (4) 当該クラス協会および主催者が参加を認めた者。
- (5) 参加資格の疑義は、当該クラス協会と協議し最終決定する。

#### 1 5. 参加申込方法:

- (1) 大会事務局が作成するホームページから申込を行なう。<https://www.ymfs.jp/>

**\*参加申込締切日 2020年3月4日(水)**

##### <問い合わせ先>

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 事務局宛

TEL. 0538-32-9827 FAX. 0538-32-1112 E-mail [webmaster@ymfs.jp](mailto:webmaster@ymfs.jp)

(注) 参加申込を確認し、振込料金を参加チームへ送信します。

##### <参加料>

- (1) シングルハンド艇 7,000円(1艇)
- (2) ダブルハンド艇 12,000円(1艇)

##### <参加料・宿泊費等 送金先>

みずほ銀行 浜松法人支店 普通口座 3500345

**\* 振込締切日 2020年3月11日(水)**

(注) 大会事務局の金額提示を受け、振込手続きをお願いします。

(2) 3月5日以降のレイトエントリーは、手数料1,000円を参加料に追加する。

※申込後の不参加申し出について

- ・申込締切日後の不参加申し出：参加料を返却せず、DNCとして記録する。
- ・申込締切日前の不参加申し出：返金手数料(1,000円)を差し引いた金額を返却する。

#### 16. SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書) の交付：

帆走指示書は、ホームページに公示するとともに、大会受付時に大会本部で交付する。

#### 17. レースエリア：

レースエリアは、「静岡県立三ヶ日青年の家」沖に2海面を設置する。

#### 18. 計測：

- 18-1 各艇は、計測を受けなければならない。
- 18-2 OP級上級、420級は、受付登録時に計測書類 (Measurement form/Measurement Certificate) を提示しなければならない。
- 18-3 計測はテクニカル委員会の判断により、実施される。
- 18-4 大会期間中、レース委員会は随時、艇または装備の検査をすることがある。
- 18-5 各競技艇は、バウライン (クラス規則に準ずる) を搭載しその一端は、バウアイに結び付けられていなければならない。レーザー級は、直径6mm以上、長さ5m以上とする。

#### 19. 責任の否認：競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。

#### 20. チャーター艇：

- 20-1 OP級、ミニホッパー級、レーザー級、420級(若干数)を遠隔地の参加者を優先に用意する。
- 20-2 チャーターを希望する選手は、2020年1月24日(金)までに、申し込みフォームにて受付する。最終確定は、1月31日(金)までに申込者宛に伝える。
- 20-3 チャーター料は大会期間中の使用料とし、セール、艀装品類は各自持参する。
  - ① レーザー級 8,000円
  - ② OP級、ミニホッパー級 7,000円
  - ③ 420級 15,000円
- 20-4 チャーター艇の破損、物品の破損・紛失は、借受者の責任とする。  
破損・紛失についての修繕費用は、借受者の実費負担とする。
- 20-5 チャーター艇最終確定以降のチャーター艇を希望については、7,000円の追加料を徴収する。

#### 21. 賞：

21-1 下記の賞を授与するが、参加隻数によって賞を変更する場合がある。

レーザーラジアル級	(総合) 1位~3位	(女子) 1位~3位
レーザー4.7級	(総合) 1位~3位	(女子) 1位~3位

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| ミニホッパー級 | (総合) 1位～3位 |            |
| OP級(上級) | (総合) 1位～3位 | (女子) 1位～3位 |
| (初級)    | (総合) 1位～3位 | (女子) 1位    |
| 420級    | (総合) 1位～3位 | (女子) 1位～3位 |
- 21-2 賞は、参加隻数によって変更する場合がある。その場合は、大会掲示版に掲示する。

## 2 2. 2020 年度全日本大会出場枠の推薦および世界選手権選考基準について：

- 22-1 OP級(上級)上位者は、2020年実施の全日本大会出場枠の当該クラス協会へ推薦する。
- 22-2 レーザーラジアル級、4.7級の入賞者は、各クラス協会が定める世界選手権選考基準に準ずる。
- 22-3「2019年東日本420級選手権大会」として当該クラス協会が定める世界選手権選考基準、ポイントの大会とする。

## 2 3. 支援艇：

- 23-1 支援艇を持参するクラブは、申請用紙に記載の上、大会事務局に申込みすること。
- 23-2 浜名湖航行の際、通行許可書が必要となるため、期限までに申込みし、大会事務局へ航行許可書を申請する。

## 2 4. 保険の加入：

参加選手、支援者は、有効な傷害保険、第三者賠償責任保険に加入すること。

## 2 5. 大会の撮影映像使用について：

本大会で撮影された映像及び写真は、当財団のホームページまたはパンフレット等に使用することがある。

